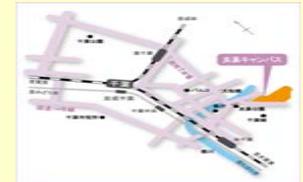


精神障がいをもつ人々への多職種チームによる訪問型支援： ACT、看護師の役割と課題

- 趣 旨 精神障がいをもつ人々の地域生活を支援するために、多職種がチームを組んで包括的な精神保健福祉サービスを提供する中で、看護師に期待される役割と課題を、日本のAssertive Community Treatment (ACT) プログラムの実践をもとに紹介致します。
- 講 師 伊藤順一郎
(国立精神・神経センター
精神保健研究所 社会復帰相談部長)
原子 英樹
(訪問看護ステーションACT-J施設長)
- 日程・場所 2008年10月28日(火)
14:30~16:00 (14:00 開場・受付)
千葉大学看護学部 第2講義室(西棟2F)
- 人数・参加料 募集人数：40名(先着順)
参加料：無料



【交通のご案内】
JR千葉駅東口7番バス乗り場
「大学病院」行または「南矢作」
行バス
「千葉大医学部入口」で下車

【申込方法】下記事項明記の上、fax あるいは e-mail にてお申し込みください。(締切10/20)

①氏名 ②御所属 ③電話番号 ④連絡先(住所/fax/e-mail)

【問合せ先】千葉大学看護学部

訪問看護師として再就職したい看護職者を支援する学び直しプログラム開発事務局
fax: 043-226-2778 e-mail: manabi-homon@office.chiba-u.jp

平成二十年度文部科学省「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」

千葉大学

訪問看護師として再就職したい看護職者を支援する学び直しプログラム

公開講座